

南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ(日記の一種:掲載許可済み)からの転載です。執筆者は南相馬市関係の方(滞在の方・避難された方等)が主体です。**内容は個人の意見であり公のものではありません**、同じ市民同士の生の意見として参考までとしていただきたいと思います。**正式な指針は政府**が出します、そちらにしたがう事で各種補償も受けられます。どうぞその点を誤解なきようお読みください。

編集・発行 NPO ながおか生活情報交流ねっと soiga01@gmail.com、
協力・印刷・配布:長岡大学、同学生有志、長岡技術科学大学ボランティアサークル、飯田ボランティア協会、山古志村のマリ 配布協力避難所:新潟県長岡市内・湯沢町内・見附市内・小千谷市内、長野県飯田市内・豊丘村内、福島県福島市内ほか

新聞 PDF 置場 <http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html>

なかなか進まない現状

えび父さんの日記 2011/04/27 21:00

<http://ebi.tou3.com/Entry/45/>

最近、記事を書くのをさぼり気味になっているえび父です。

今後の仕事の事や生活の事、原発の復旧作業、南相馬市の復興へ向けた動き

今の自分がどの方向に進むべきか悩む日々が続いております。

自分の気持ちを取れば、原発の復旧・収束へ向けた動きをしつつ、南相馬市の復興の力になりたい

家族の事を考えると、今後の仕事・生活の安定を考えると南相馬市に残れない現実

えびの事を考えると計画停電の範囲に入らない地域で、エアコンがある部屋に移動する・・・

この問題に結論が出せるのはもう少し先になりそうです。。。

話し変わりまして、最近の南相馬市の現状でも・・・

今、南相馬市は、1/3 の地域は警戒区域・計画的避難地域になっていますが、残りの地域は屋内退避区域が解除になり、緊急時避難区域になっております。

屋内退避区域も緊急時避難区域も考え方に大きな違いはないですが、町の活気が一気に戻ってきたように

思います。

震災以来ずっと閉店していた大型スーパーも連休前後に開店する動きをしていますし、個人商店なども続々と営業を再開しています。

宮城・岩手からは一歩遅れた形にはなりますが、復興への歩みを始めたように思います。

20 キロ圏内に関しては、まだ大きな進展は望めませんが、原発を収束する為に全力で頑張っている東電社員・協力会社の人間達が居ますので、今しばらく辛抱して下さい。

いずれ来るであろう、20 キロ圏内の解除の日の為に、南相馬市原町区以北を元気にしておくのが今出来る最大限の事だと思います。

その力に自分がなれるかはわかりませんが、このブログを通じて情報の発信や、政府・マスコミの発表の補足等は出来る限りやって行きます。

今、各地で起きている放射能汚染問題による人的風評被害も、出来る事ならそこに乗り込んでいって自分の言葉でそういう事を言う輩に説明したいくらいの気持ちでいます。

テレビでそういう報道を見る度思うのが、偏見の目で見るとしてもですが、ただ垂れ流してるマスコミに怒りを覚えます。

そういう情報を聞いたらただ流すのではなく、正しい情報を捕捉して欲しいものです。

今、福島から避難してる人達でいったい何人の人が放射能で汚染してるんでしょうか？

確かに若干の汚染はあるでしょう。スクリーニングをすれば数値の出る人も居るでしょう

でも、なぜ出るのかを考えて欲しいです。

退避せざるをえなくなった我が家に最低限必要な物を取りに行く事がいけないことなのでしょうか？

国が曖昧にしたまま放置し続けてきた結果、若干の汚染が出てしまう事を個人に対して責められますか？

誰も好き好んで放射能による汚染をしてるわけじゃありません

しかも、そうやって汚染していると判断されたとして、自分の知る限りその数字はまったく影響ない数字なんですよ

はっきり言って、避難して行った人達よりも、原発で作業して帰ってきたばかりの時の自分の方が確実に汚染してます。

でも、なぜ家に帰れるかという、問題のないレベルの

放射能汚染だからなんですよ。
福島県人に近づくと放射能汚染するとか、被爆するから近づくなとか言う奴は、一生水道水も関東以北で採れた作物も一切食わずに生きて行けと言いたいですよ。
同じ人間であるというのに、本当に悲しい限りです・・・

#####

モルモット

東北の関西人 被災者と被災地で働く全ての人々がまた普通の生活に戻れますように。 2011-04-27

<http://ameblo.jp/morimarion/entry-10873885629.html>

何件か「取材したい」というメールを頂きました
報道は30キロ圏内には入ってはいけないらしいです
だから電話で取材させて下さいって

そんなところに「大丈夫ですよ」って言って
住まわされてるんですか私たち
なんだかなーって感じですよ
政治家もマスコミも評論家も何も信じられない
だから出て行きます
取材は全部お断りしました
だってわたしは何も取材されるようなことしてないし
ただ南相馬市に住んでるだけだし

でももうそれも終わり
木曜日にここを立ったらもう南相馬市民でもありません
住民票も取ってきたから
移したらそれでこの町とはバイバイです

悲しいけど
でも誰も何も教えてくれないなら
自分で判断して出て行くしかない
これから何があるのかわからないけど
前を向いて歩いて行きます

明日で終わり
明日はスクリーニングに行ってきます
そして車洗って少し寝て
起きたらマルスとダンナとワタシ、3人で
車に乗って西に移動です

いつかここに帰ってくるのができたら
したいことはいっぱいあります

やっとできた友だちとお茶したり笑ったり
その夢が叶えることができるかどうか
わたしの努力ではどうすることもできないことです

南相馬市のみんなへ 東北の関西人 2011-04-27

<http://ameblo.jp/morimarion/entry-10874033701.html#main>

Fちゃんへ

わたしたちより先に避難していた Fちゃんへ。
小さい子どもがいるので貴女たちの決断は正しいと思います。
いろいろ勝手なこととしてごめんね。
でも Fちゃんが「ありがとう」って言ってくれて救われました。
遠いけど、また逢いたいね。みんなによろしく。

K子へ

いつも笑顔の K子。
初めて逢ったときから人なつこい K子のペースに
すっかりはまってしまったよ。
帰ってきてもその笑顔で迎えてね。
いつかきっと帰ってくるから。

Aさんへ

カメラの話とか着物の話とかもつとしたかった。
絶対趣味が合うと思ったのに
こんなに早く逢えなくなるなんて残念。
いつか Aさんも南相馬市に帰ってくるのかな。
体に気をつけてね。

Dん子さん

まだお仕事でしかお話しできなかったけど
いろいろありがとうございました。
お子さんの健康第一にね。
今度逢えることがあったら一緒に食べ歩きしましょう
ね。

Y太郎さん

この前は偶然出会えてびっくりしました。
帰ってきたらまたいろんな挑戦見せていただきたいです。

Sさん

仕事、中途半端になってしまいましたね。

今度はここでがんばるぞって気合い入れていたのに残念です。

Sさんはここでがんばるんですか？

Gちゃんと早く一緒に住めるように祈っています。

そしてたぶんここを見ていないJちゃんやIさん、S先生、いろいろお世話になりました。人生の勉強をさせて頂きました。

家がなくなったDのみなさん、がんばって新しい地で営業を再開して下さい。

O先生、いろいろ相談に乗ってくれてありがとうございます。

「帰ってきたらまたおいで」その言葉、忘れません。

その他、まだまだお世話になった人はたくさんいます。

みなさん、ありがとうございます。

みなさんの恩を忘れず、新天地でがんばって生きていきます。

そして南相馬市民ではない、応援してくれてる皆さんにもありがとう。

このブログはまだずっと続けるつもりですが、またいろいろ助言や提案、コメントお願いします。

まだまだ何もできない私たちです。

みなさんとの繋がりが助けになります。

宜しくお願い致します。みなさんが頼りです。

#####

南相馬市から4月27日 サイヤ社長のブログ

福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を営んでいます。新鮮な話題をお届け！ 2011-04-27 18:44:36

<http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/224e54664a534fda96ff7eae1b60691b>

原町高校の情報ですが、5月末ぐらいから、元の相馬女子校に移って始まるということです。ただ、南相馬市からバスで通学とのことですが、野球の練習をするには、父兄の協力が必要ですね。野球の大会は会津地区を中心に開催されるようです。小高工業、双葉高校の事がまだ、わかりません、近日中に情報仕入れます。

今日、全日食仙台支社から当店担当の若山さんが来店し、商品の定番発注の整理をしていただきました。ようやく混乱していた発注も元に戻りつつあります。納豆、牛乳、など入荷するとすぐに売り切れていましたが、少し落ち着いてきたようです、ただ、水が製造が終わっていく商品もでてきたらしく、品薄とのこと、そして相変わらず、洋日配特にバターがなかなか入荷してきません。でも、仙台に行ったときに寄ったベニマル長町店にはいっぱいあったな、さすがベニマルというのか、ずるいベニマルと言っていいのか、うらやましい。

檜葉、大熊、浪江、にあるベニマルはどうしようもありませんが、南相馬市にある2店はどうするのでしょうか。キクチスーパーが30日再開しますが、ベニマルも続くのかな？

相馬市の人口が増えているそうですが、当たり前といえばそうですが、南相馬市からの移住ですね。

今、問題になっているのが、緊急医療です。南相馬市では病院はやっていますが、緊急医療は受け入れていません。入院できないからです。だから、相馬市、仙台に搬送されているようですが、重病患者がそれでは助からないのではないかと、懸念されています。こんな時こそ、行政が南相馬市市立病院が緊急医療をやらなければ、おかしいですよ。民間にはできないのだから、桜井市長頑張れ、行政の出番です。

ペプシコーラが入ってきました、コカコーラはまだです。お客さんにコカコーラの自販機みんな売り切れだから、電気つけててももったいないでしょう。と言われて、そういえば一か月ぐらい売り切れなのに電気だけつけていました。結構そういった自販機ありますよね。電気代はコカコーラは払いませんよね。うっかりしてました。

福島民報も配達始めたようです。朝新聞が届くのは、うれしいですね、だんだん、前のように通常に戻りつつあるのかなとつい思ってしまうのですが、現実には原発しだいで、まだまだ予断が許せない状況だということ。残念ですが今年いっぱいはこの生活が終わらないのかも。せめてこの生活が続き、これ以上悪くならない事を祈るのみです。

#####

少しずつ、一歩ずつ。二歩め

相双ゆたどさ ゆったりが、どっさり。～ふくしま相双～
(2011.04.27 11:30)

<http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/2661.html>

屋内退避が解除され緊急時避難準備区域と呼び方を替え 20km 圏外の南相馬市原町区では開店する店舗も目立ってきました。

[相双ゆたどさ]:少しずつ一歩ずつ※上記掲載記事の新地町役場・相馬市役所・南相馬市役所それぞれのリンクサイトで 開店店舗の情報が紹介されています。

個人商店や、一部コンビニエンスストアがお店を開いてくれています大きなスーパーは臨時休業が続いています。

しかし、30km 圏外のスーパーは開店していますので自家用車などで移動ができるのであれば生活物資の調達が入りやすくなりました。

電車も路線バスも運行が停まっていますので移動手段のない方はそれぞれのスーパーから、開店している店舗まで臨時シャトルバスも運行しています。



ヨークベニマル(URL: <http://www.yorkbeni.co.jp/>)は原ノ町駅近くの原町店と、雲雀ヶ原近くの旧国道沿い原町西店から開店している相馬市の黒木店まで。

フレスコ キクチ(URL: <http://www.fresco.dom.ne.jp/>)は大木戸店、北町店、原町第一小学校から開店している鹿島店までそれぞれ往復の臨時シャトルバスが運行しています。



| 買い物バス運行のお知らせ | |
|---|----------------------------|
| 大木戸店・北町店・原町第一小学校からの買い物バスを運行いたします。 (鹿島店まで往復し、お買い物をしていただきます。) | |
| 運行は 火曜日・木曜日・土曜日 と行きます。 | |
|大木戸店出発予定..... | ①10:00出発 ②13:00出発 ③16:00出発 |
|大木戸店出発予定..... | ①10:07出発 ②13:07出発 ③16:07出発 |
|原町第一小学校出発予定..... | ①10:13出発 ②13:13出発 ③16:13出発 |
| *車両、自衛会まで生着卸の格好をお願いします。 *お買物の時間は1時間となります。 *御希望のお客様は店舗入口までお待ちください。 | |

買い物の利便は、あの日に近づきつつありますが東京電力による原発の状況が排除されたわけではありません。

政府官邸も、妊婦の方・お子さん・要介護の方へこの地域へ立ち入らないよう求めている現状に変わりはありません。

[リンク]-首相官邸ホームページ

2.「緊急時避難準備区域」の設定(4)

<http://www.kantei.go.jp/saigai/20110411keikakuhinan.html>

よくある質問「緊急時避難準備区域」について

http://www.kantei.go.jp/saigai/faq/20110415_2.html

圏内に戻ってはきたものの

いま、雇用がなく明日に不安を抱える市民の方がたくさんいます。

子どもたちが安心して住めるような地域でないと復興を唱えることはできません。

米国 Time 誌で選出された

世界に影響力を持った市長が執る南相馬市。

そのお力の行使に絶大な期待を込めて。

#####

編集より この新聞のブログの筆者の方々もここ最近岐路に立たれ新しい場所に行かれた方・行かれる方・残られる方と様々なようです。一ヵ月半前にはどなたも思いもしなかった事態です。どのような選択にかかわらずただただ今後のご無事を祈るばかりです。